

今月のスマイルさん
Everyone to be happy with a smile!



森の博覧会でお会いしました

さきちゃん(5歳)と
妹のれなちゃん(3歳)

長寿をお祝い 最高齢は108歳



本市の最高齢者で108歳の和田キクさんと男性最高齢者で101歳の松好善助さんを小椋正清市長が訪問し、花束とお祝いを贈呈。長寿を祝いました。和田キクさんは「お祝い



①108歳の和田キクさん ②101歳の松好善助さん

の花がとてもきれい。」と話し、松好善助さんは「長寿の秘訣は、人に頼らないこと。好き嫌いはなく、何でも食べることも長寿の秘訣です。」と話されました。なお、敬老の日の9月19日現在、本市の100歳以上の高齢者は57人です。



玉緒小体育館・プールが竣工



①新しい体育館で行われた竣工式 ②児童の代表も参加したテープカット

市立玉緒小学校の体育館とプールの改築工事竣工式を同校で行いました。小椋正清市長をはじめ関係者約270人が出席し、新たな歴史の第一歩を祝いました。

竣工式で小椋正清市長は「新しい体育館やプールで、地域の宝として育ててほしい。」と呼び掛けました。児童代表のシモエス アイキさん(6年)と村松幸輝さん(6年)は「この体育館ではじめて卒業式を迎えるので、いつまでもきれいに大事に使います。」と話しました。夜間や休日には地域に開放し、地域のスポーツや文化振興などにも幅広く活用していきます。



総合防災訓練 五個荘中の生徒も参加

台風の影響で局地的な大雨が降る中、震度6強の強い揺れにみまわれたとの想定のもと、総合防災訓練を五個荘中学校で行い、市民や関係機関ら約1,500人が参加しました。



①土のう作りを体験 ②バケツリレーによる初期消火訓練 ③けが人を救出!

会場では、各種団体によるライフラインの復旧訓練や、住民参加型の初期消火訓練、応急手当・救命講習などが行われました。本年度は五個荘中学校の全校生徒が参加し、土のう作りやバケツリレー、救出救助訓練などを体験しました。土のう作りに参加した1年生の林路貴さんは、「万が一の時には、今日の訓練を思い出して活動したい。」と頼もしい感想を話し、山本仁士教頭は「子どもたちには、自分の安全が守れたら、次は地域のために動いてほしい。」と話しました。



森を楽しむ! 森の博覧会



①伐採の瞬間。迫力に圧倒される ②できた切り株に興味津々 ③木製ジャングルジムづくり

豊かな森林と清流に囲まれた「あいきよの森」で、自然の魅力を伝える24ものブースが集まった「東近江森の博覧会」を開催し、約600人が楽しみました。東近江市永源寺森林組合による杉の伐採見学には、親子9人が参加。職員が手



通学合宿で自主性と地域愛を育む

蒲生東小学校の6年生25人が地元の公民館で寝食をともにする3泊4日の通学合宿が開催されました。これは蒲生地区で例年行われている「あかね通学合宿」の一環で、住民ボランティアを中心に学校やPTAなどが連携して取り組んでいます。初の開催となった川合本郷会館と川合西出公民館で、子どもたちは炊事や洗濯など慣れない家事に奮闘しました。



▲夕食の準備をする児童ら



御園郵便局 名所描いた消印を制作

御園郵便局で郷土の名所が描かれた消印「風景印」の押印が始まり、全国から3,000通を超える押印依頼が同局に届いています。鈴鹿山脈を背景に、八風街道と千種街道の分岐点の道標や馬頭観世音の石碑が描かれたもので、西村太志局長は「当地区ゆかりの人へこの風景印で手紙を送ってもらい、ふるさとを懐かしく思ってもらえたら。」と話しました。



西村局長(左)、原画を描いた垣見真由美さん(中)、制作を働きかけた藤本長蔵さん(右)